

FAR END NEWS

2020年
第2号

ファーエンドテクノロジーのニュースをダイジェストでお伝えします。

無料

Redmineの最新情報を
メールでお知らせ

新バージョンや次期バージョンの開発状況
など、最新情報をメールでお知らせします。

redmine.jp/redmine-news

My Redmine 次世代サービス 「My Redmine Gen.2 (ジェネレーション2)」リリース!



プロジェクト管理クラウドサービス
MY REDMINE

次世代サービス
提供開始!
2020.02.10
My Redmine Gen.2
(ジェネレーション2)

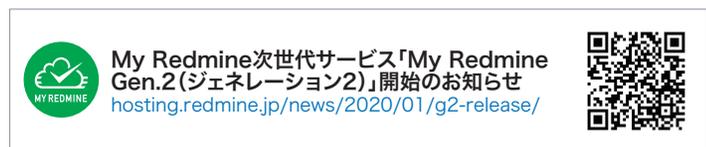
My Redmine Gen.2の特長

- 料金据え置きのまま容量2倍に増量
(スタンダードプラン:100GB 8,000円(税別)、ミディアムプラン:200GB 14,000円(税別))
- 冗長構成・負荷分散の改善による耐障害性の強化
- 日本国内のデータセンターを利用
(Gen.2: AWS東京リージョン)

2020年2月10日(月)に、新サービス「My Redmine Gen.2」(ジェネレーション2、以下Gen.2)の提供を開始いたしました。

My Redmine Gen.2は、国内データセンターを利用し新たにインフラを構築した新サービスです。セキュリティレベルのさらなる向上、耐障害性の強化、および容量の増加などのサービスアップを実現しました。

2020年2月7日以前にご契約、もしくは無料お試しを申込みいただいたお客様は、引き続き従来サービス「My Redmine Gen.1 (ジェネレーション1)」のご提供となります。Gen.2開始に伴う従来サービスの内容・仕様・料金等の変更は一切なく、これまで通りご利用になれますのでご安心ください。



My Redmine次世代サービス「My Redmine Gen.2 (ジェネレーション2)」開始のお知らせ
hosting.redmine.jp/news/2020/01/g2-release/

My Redmine 導入事例紹介 アルコニクス株式会社様

メールとExcelによる管理から脱却
週1回部内でチケットを棚卸しすることで健全な運用に



アルコニクス株式会社様(東京都千代田区)は、アルミニウム、銅など非鉄金属の各種製品・原材料の輸出、輸入および国内販売など商社機能のほか製造事業も拡大中の一部上場企業様です。

同社では新たな開発プロジェクトをきっかけに、My Redmineを導入いただきました。メールとExcelでのプロジェクト管理から脱却したことで、開発ベンダー様とのやりとりが円滑になり工数削減につながった、と導入の効果を実感していただいています。

システムアトリエ ブルーオメガ様

テレワークの社員やパートナー企業とのやりとりがスムーズに
ガントチャートで案件全体を把握できるよう工夫



システムアトリエ ブルーオメガ様(島根県松江市)は、データ解析・AI導入支援をはじめ、ITコンサルティング、ソフトウェア開発、ドローンによる空撮・動画制作など幅広い事業を手がけていらっしゃいます。

同社はテレワークを推進されており、社員やパートナー企業様との情報共有ツールとしてMy Redmineをご利用いただいています。導入後は、情報が伝達しやすくなり、担当するタスクの優先順位づけが容易になったとお話いただきました。



【導入事例】アルコニクス株式会社様
hosting.redmine.jp/casestudy/alconix/



【導入事例】システムアトリエ ブルーオメガ株式会社様
hosting.redmine.jp/casestudy/blueomega/



【お知らせ】My Redmineで提供のソフトウェアを「RedMica」に変更しました

My Redmineでご提供するソフトウェアを、「Redmine4.0」から「RedMica 1.0(レッドマイカ)」へ切り替えいたしました。

RedMica1.0では、Redmine4.1相当の機能がご利用いただけます。

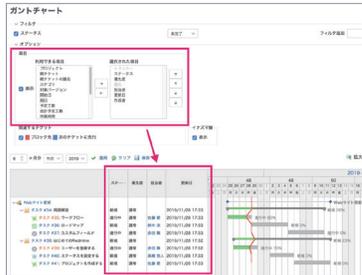
また、My Redmineで現在ご利用の機能やオプションサービスもこれまでどおりお使いいただけます。

おすすめの新機能

ガントチャートで表示する項目の指定が出来るようになりました。

これまで個々のチケットを開いて確認していた項目をガントチャートを見ながら確認できます。

(ファーストテクノロジー開発の新機能です。)



RedMica(レッドマイカ)とは?

配布されるRedmine互換のオープンソースソフトウェアです。弊社が開発を行なっています。

オリジナルのRedmineより短い間隔でリリースが行われるため、Redmineの次期バージョンの新機能が先行して利用できるのが最大の特長です。



RedMica 1.0(Redmine 4.1.0相当)への切り替えおよびサービス停止のお知らせ
hosting.redmine.jp/news/2020/01/redmica-1_0-update/



「クラウドハンズオン講座」(しまねソフト研究開発センター・(公財)しまね産業振興財団 主催) 弊社エンジニアが講師を担当



2020年2月28日(金)に島根県松江市で開催された「クラウドハンズオン講座～ AWSを利用したスケーラブルなWebサービスの構築方法を学ぶ ～」(主催:しまねソフト研究開発センター/公益財団法人しまね産業振興財団)において、「My Redmine」のインフラを担当する吉岡が講師を務めました。

講座ではAWSを利用してスケーラブルなWEBアプリケーションを構築する方法をハンズオン形式で解説、サービス運用で得たAWSのノウハウをお伝えする内容となりました。

講座で使用した資料を下記ブログ記事内で公開しています。是非ご覧ください。



AWSを利用したハンズオン講座で講師を務めました(資料あり)
www.farend.co.jp/blog/2020/03/lecturer-aws-hands-on/



石原の はじめてのRedmine使いこなし術

Wikiのサイドバーに表示する内容をカスタマイズ

Wikiのサイドバーにはメインページや索引へのリンクが表示されていますが、その他にも表示したい情報を自由に掲載できます。掲載内容はWiki全ページのサイドバーに常時表示されます。



サイドバーをカスタマイズするためには「Sidebar」というタイトルのWikiページを新しく作成します。RedmineのサイドバーにはWikiページ「Sidebar」に掲載した内容がそのまま表示されます。

作成方法

1. 「新しいWikiページ」をクリック
2. タイトルに「Sidebar」と入力して「次」をクリック
3. サイドバーに表示したい内容を入力、保存

詳細はこちらのRedmine.JP Blogにてご覧いただけます
blog.redmine.jp/articles/beginner/wiki-sidebar/



制作
 ファーストテクノロジー株式会社
 マーケティンググループ
www.farend.co.jp

SaaS提供に関わる企画、開発及び運用において ISO 27001 認証取得 (情報セキュリティマネジメントシステム)

fb.me/farend.jp twitter.com/farend_jp social.farend.co.jp/@info

Webサポート窓口のご案内

My RedmineやMy Subversion についてのご質問を受付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。



WEB サポート窓口の URL が変わりました

変更前 <https://my.redmine.jp/farend-support/>

変更後 <https://farend-support.cloud.redmine.jp/>

新しいURLへのアクセスをお願いいたします。
 また「ブックマーク」などにご登録いただいている場合は変更をお願いいたします。

わたしたちがサポートします!



前田 剛

Redmineの開発メンバー (コミッター)



杠 朋美

お客様に合った対応を心がけています。



石原 佑季子

Redmineの操作はお任せ下さい。



福田 桂子

より便利に使っていただけるようサポートします。

www.farend.co.jp/go/support/



【メッセージ: サービス開発グループ 吉岡】

いつもMyRedmineをご利用いただき誠にありがとうございます。次世代サービス「My Redmine Gen. 2」をリリースにあたり、インフラ関連の設計・構築を担当しました。皆様により安心してご利用いただけるように日々改善を行っております!